

兵庫県水産技術センターだより

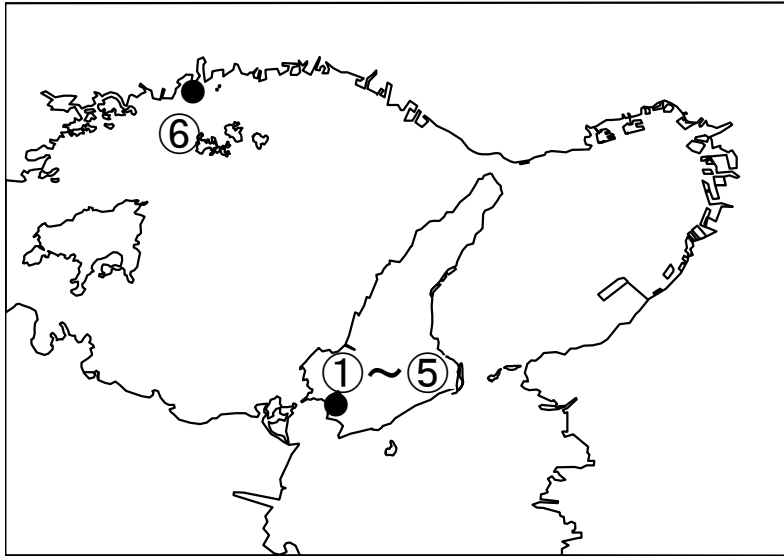
赤潮情報 AK-01-15 号 (紀伊水道・播磨灘北部臨時調査)

令和元年 8 月 27 日

8 月 26 日に赤潮プランクトン調査 (紀伊水道・播磨灘臨時調査) を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・紀伊水道 (福良湾)、播磨灘北部 (坂越湾) とも、小型珪藻 (スケルトネマ) が優占していました。

- ・注意を要する密度以下ですが、カレニア・ミキモトイやシャットネラが確認されています。
- ・瀬戸内海東部の各所で、カレニア・ミキモトイによる赤潮が発生しています。本種は中層で増殖したり、湾内や水路内で高密度化することがあります。着色域では活魚の運搬や漁船の航行に十分にご注意ください。
- ・今後とも海況や海色の変化にご注意ください。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティーカおよびマリーナの合計値

注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml

カレニア (ギムノディニウム) ・ミキモトイ

注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果 (海水 1 ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア (ギムノディニウム) ・ミキモトイ	シャットネラ・アンティーカおよびマリーナ	シャットネラ・オクタ	シャットネラ・グローバサ	シャットネラ・ベルキュロサ	ココロディニウム・ポリクリコイテス	ヘテロシガマ・アカシ
福良湾内 ① ~ ⑤	0	0	0~2	0	0	0	0	0	0
坂越湾内 ⑥	0	0	37	4	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】

- ・次回定期調査 (播磨灘全域) は 9 月 2~3 日の予定です。調査結果がまとまり次第「赤潮情報第 AK-01-16 号」としてお知らせします。また、臨時調査を実施した場合にも「赤潮情報」として公表の予定です。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター (担当：水産環境部 宮原、中桐)
Tel : 078-941-8601 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>